

# サツマイモ基腐病の克服を目指して 油断をせず3つの対策に 取り組みましょう!

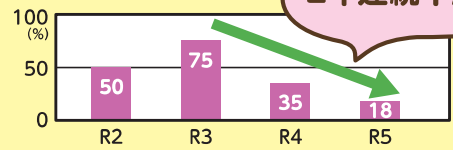
詳しくは  
コチラから



ほ場にサツマイモ基腐病菌を「**持ち込まない**」、「**増やさない**」、「**残さない**」の3つの対策について生産者の方々の取り組みが進んだことから、1株でも基腐病の症状が見られたほ場の割合は**2年連続して半減**。

一方、令和5年産においても「**種いもや苗の消毒が徹底していないところ**」や「**抵抗性の弱い品種を連作**している畑」において、基腐病の発生が見られることから、引き続き**油断することなく、3つの対策**に取り組むことが重要です。

発生面積割合



2年連続半減!

※1株でも基腐病の症状が見られたほ場の割合の推移

## 基腐病の特徴

- 基腐病の原因は**かび(糸状菌)**です。
- 感染した苗**(見た目はわからないこともある。)を**植える**ことで、被害が拡大します。 **おんぼろう!**
- 菌は、**水を介して**広がります。
- さつまいもの収穫後の**くずいも**で越冬して、**次作の発生源**になります。

これらの特徴をよく理解して対策に取り組もう!

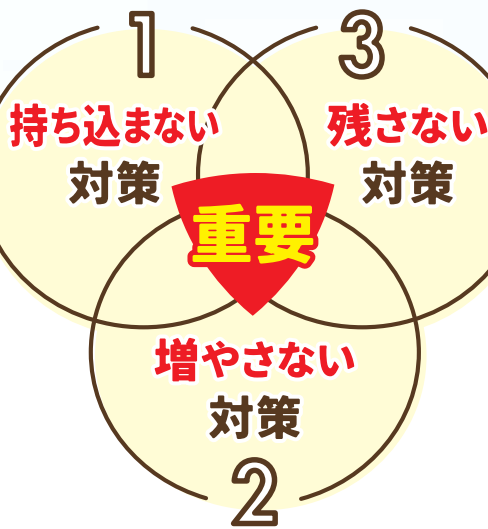


3つの対策に総合的に取り組みましょう。

3つの対策を徹底したら、発生が減って、収量が増えて良かった!



蒸熱消毒で健全な種いもを!

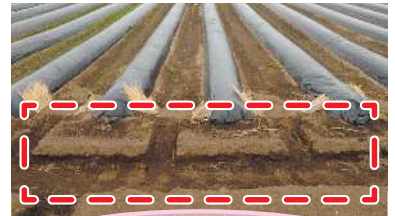


多発した畑は輪作・休耕が基本

残さを減らすには、気温の高い収穫直後の耕うんが有効!



抵抗性品種「みちずく」等を利用!



排水対策で菌の広がりを防止!

害虫対策にも取り組みましょう。

害虫による食害で腐敗することがあります。※防除については、お近くの県地域振興局・支庁農政普及課にお問い合わせください。